

学会領域運営委員報告 2010年秋期大会（九州工業大学）プログラム概要

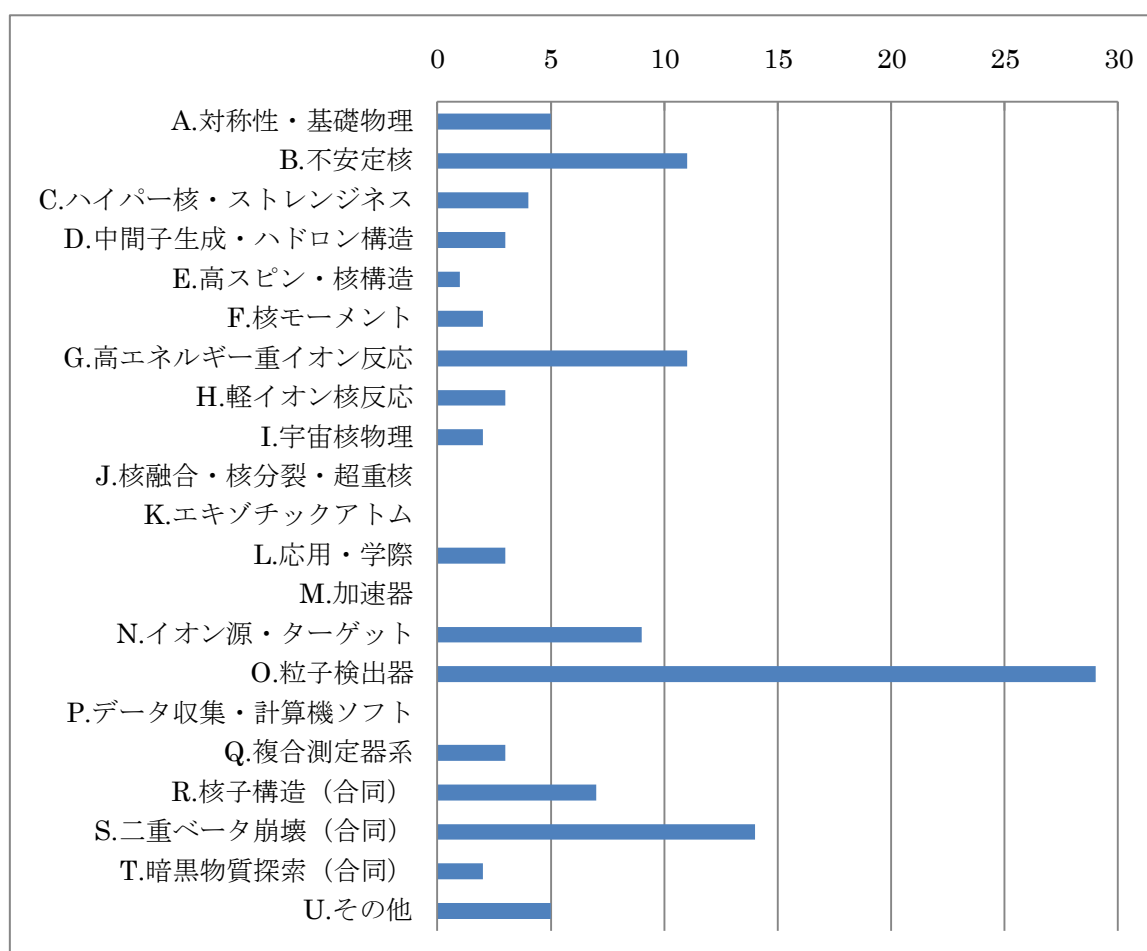
実験核物理領域運営委員：味村（阪大 RCNP）、川畑（京大院理）

理論核物理領域運営委員：宇都野（原子力機構）、橘（佐賀大理工）

実験核物理領域一般申込み

一般申込件数は114件（キーワード毎の件数は下図参照）。皆様の積極的な申込みありがとうございます。次回以降は以下の点をよろしくご注意下さい。

- ◆ キーワードは必ず指定して下さい（今回、未指定の申込が6件ありました）。
- ◆ 連続講演を希望される場合は、必ず連続講演申請書を提出下さい（タイトルに連番が付随している場合などでも必ず提出下さい）。



招待講演

2件（Originality がその人にあり、評価の高い仕事（Invited talk））

- ◆ 今井憲一（原研先端基礎研究センター）「スピンとストレンジネスで探る核子と核力」 実験核物理、理論核物理合同
- ◆ 土岐博（阪大 RCNP）「パイ中間子がおりなす核子多体系の物理」 理論核物理、実験核物理合同

企画講演

2件（各分野の方向性を広い視野からまとめた講演（Key note talk））

- ◆ 山崎剛（筑波大計科セ）「格子 QCD によるヘリウム原子核の研究」素粒子論、理論核物理合同
- ◆ 小柳光正（東北大未来科学技術共同研究セ）「3次元 LSI 技術が開く未来」素粒子実験、宇宙線・宇宙物理、実験核物理、ビーム物理合同

原子核談話会新人賞受賞記念講演（企画講演）

2件 ※実験核物理、理論核物理合同

- ◆ 大田晋輔（東大 CNS）「 $^4\text{He}(^{12}\text{Be},^{13}\text{B}\gamma)$ 反応による ^{13}B の低励起陽子異常パリティ状態」
- ◆ 市川雄一（理研仁科セ）「陽子過剰核 ^{24}Si のベータ崩壊とその鏡映対称性」

シンポジウム

3件（主領域が実験核物理領域のもの1件、理論核物理領域のものは2件）

- ◆ 「New direction in structure studies of unstable nuclei probed by gamma-ray spectroscopy」（8講演）理論核物理・実験核物理合同
- ◆ 「クォーク閉じ込めとカイラル対称性：QCD の難問と多彩なアプローチの検討」理論核物理、素粒子実験合同（6講演）
- ◆ 「LHC 加速器 ALICE 実験によるハドロン物理の幕開け」実験核物理、理論核物理合同（7講演）